

富士塚拠点ゾーン地区都市再生整備計画事後評価(原案)に関する町の考え方について

町の考え方を下記のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

パブリック・コメント案件：富士塚拠点ゾーン地区都市再生整備計画事後評価（原案）		
担当課：道路交通課	メールアドレス：toshikei@town.saitama-miyoshi.lg.jp	
提出された意見の件数	1件（うち同一の意見0件）	
対応状況	原案のとおりとする	
提出された意見等	対応方針	町の考え方
<p>① 東武東上線「鶴瀬駅」までの鶴瀬駅西通り線を三芳町の「東の玄関口」と位置付け、道路拡幅を「まちづくり」に活かしたい。</p> <p>折角、道路整備を行ったのだから、用途地域の見直しを実施し、不動産価値の向上を図る。具体的には、国道254号線(川越街道)までの道路の両サイドを各地権者と協議の上、現状の(藤久保小学校までの)「第一種住居地域」を「商業地域」に、(以西の)「第一種低層住宅専用地域」を「住居地域」に用途地域を変更し、土地利用の自由度を増すようにする。</p> <p>また、道路から25メートルまでとなっている開発規制を50メートルまで「商業地域」に変更して開発可能にする。</p>	<p>原案のとおりとし、今後の検討において参考にさせていただきます。</p>	<p>富士塚拠点ゾーン地区都市再生整備計画は、都市基盤を整備し、利便性に優れた安全・安心・快適なまちづくりを目指すことを目標に事業を進めてまいりました。</p> <p>いただいたご意見は、今後のまちづくりを検討する中で参考にさせていただきます。</p>

<p>② 用地買収して鶴瀬駅西通り線を「上富」交差点で延伸すれば、所沢市「航空公園」駅や所沢市行政地区(市役所・裁判所・警察署・税務署・ハローワーク・ミュージズ等)までのアクセスが格段に向上し、町内に鉄道網がないデメリットの改善に繋がる。</p> <p>従って、10年後、20年後の三芳町の将来を見据え、道路の延伸に向けた計画の策定、実施を切に希望する。</p>	<p>原案のとおりとし、今後の検討において参考にさせていただきます。</p>	<p>富士塚拠点ゾーン地区都市再生整備計画は、都市基盤を整備し、利便性に優れた安全・安心・快適なまちづくりを目指すことを目標に事業を進めてまいりました。</p> <p>いただいたご意見は、今後のまちづくりを検討する中で参考にさせていただきます。</p>
---	--	--